

公民館だより

平成 25 年 (2013 年) 8 月 10 日

No. - 139
編集 公民館だより編集委員会
発行 日野市中央公民館
〒191-0011
日野市日野本町7-5-23
電話 042(581)7580
FAX 042(581)2110
E-mail pubhall@city.hino.lg.jp

点字「公民館だより」は、グループ「あいの会」の協力できています。市立つばさ・東京光の家・中央図書館・高幡図書館・中央公民館および同高幡台分室にあります。お知り合いで目の不自由な方にご紹介ください。

サークルの仲間たち

るーぷ

——「るーぷ」の発足は？

「るーぷ」は、昭和 62 年 (1987 年) 11 月に発足しました。その前年 7 月が公民館創立 20 周年だったこともあり、1 週間にわたる大きな「第 1 回公民館まつり」を開催しました。なにしろ館も私たちも初めてのまつりです。みんな一緒に夜半まで準備作業に夢中で動いた記憶がよみがえります。そのときに盛り上がった団結のうねりが交流の芽となり、「るーぷ」発足につながったのです。あれから四半世紀、私たちも公民館も高齢化してきました。でも心は青春真っ只中です。

——「るーぷ」ってなんですか？

文字通り、公民館の利用者が交

みなさん、「るーぷ」というグループをご存じですか。正式名は「日野市中央公民館利用者交流会」と言います。今回は、「サークルの仲間たち」の拡大版として、「るーぷ」を取り上げます。代表の宮崎竹子さんにお話をうかがいました。

流する会です。利用者交流会や連絡会のある市では、いろいろ活動に役立つ情報を得たことを聞き、日野市でも館を利用しているみんなが気持ちよく挨拶ぐらいできるようになりたいとか、また館からの呼びかけもあったりして始まったのです。

「るーぷ」は loop ですから、まさに「輪」であり「環」であり、さらに「和」も。また、今流には「繋」「絆」もあるのかもしれないね。

また、個人では言えないことも「るーぷ」で相談を重ね、公民館にいろいろな要望を出し、分室の開設、予約方法の改善、非常用避難口、保育室、男女別トイレ、ホール等々、たくさん実現しています。

——現在、どのような活動をしていますか？

団体会員と個人会員があり、また、公民館運営審議会委員を「るーぷ」からも出しています。

例年、公民館まつりには、模擬店や裏方など、いろいろな形で参加をしています。また、「るーぷ塾」として、公民館で講座を開いています。これまで、陶芸、料理、包丁研ぎ、カメラ教室などを実施したこともあります。それと年末の大掃除あとのお楽しみも大好評。豚汁など、年によって異なりますけど、美味しいですよ！！

——今後の目標は、なにかありますか？

いろいろなサークルとのつながりを持ちたいです。ぜひ、「るーぷ」へのご参加をお願いいたします。「るーぷ」は、2 か月に 1 回、中央公民館で例会を行い、活動の進め方などを話し合っています。みんなで楽しい公民館にしたいですね。

会費：年会費 1,200 円

活動日：不定期

連絡先：公民館職員へお問い合わせください。



ことしの公民館まつり「レストランるーぷ」



平成25年 市制施行50周年
みんなで元気に！～ひとつになろう日野～

東京に 多摩に 島々に 羽ばたけアスリート
スポーツ祭東京2013
第68回国民体育大会・第13回全国障害者スポーツ大会



ひの風

43

小島善太郎記念館

日野市立小島善太郎記念館は、名所百草園の少し南にあります。

洋画家・小島善太郎（1892～1984年）のご遺族の寄贈によって、ことし五月に市立の美術館が開館したのです。

梅雨があけた日曜日、緑の中の記念館を訪れました。

『小島善太郎』と画伯自筆の表札に招かれるまま、自然石の石段を上り玄関に着くと、ガイドボランティアに迎えられました。

入館券を受け取ると、もうそこは展示室。天井が高く、明るいアトリエ。アンティークな椅子が並び、「さあどうぞ」と勧められ、戸惑いながら腰をかけると、なんと座り心地のよろしいこと！

腰かけたまま、三方の壁に飾られた絵を拝見するのです。

人物画、風景画、桃などの静物画……遠慮なく眺めながら、画伯の次女・敦子さんのお話をうかが



「お気軽に声をおかけください」ボランティアの皆さんと敦子さん



庭の石碑

「画はわたしの自伝です」

思いがけず長居をしてしまったかな……と、もう一度「清春の桜」や青磁の大鉢に盛られた桃の絵に目を戻すと、「いつまでいてもいいよ」と、額の絵が呼びかけるではありませんか。

時空を超えた懐かしい雰囲気は、画室に続くお茶室が源（もと）なののでしょうか。庭側のにじり口から入る茶室には、曲線が美しい銅の朝鮮風炉がしつらえてありました。間の戸を立てれば洋と和、それぞれ独立した役割の二室ながら、この日は開け放たれていて、私たちは知り合いのお宅に招かれている錯覚をおこしたもののようです。

この記念館は、訪れる人それぞれに似合った応待をしてくれる、珍しい場所となるに違いありません。画伯の風景画に魅せられた人、その生き方に感動する人、日野市が市民の啓蒙にリキを入れているな、と感じる人。

心安く迎えてくれる場所が、また一つ増えたと思いながら帰路につきました。（H）

いました。

幼少のころから絵描きになりたい、それも立派な…と決心された画伯が、時の人の援助を得て絵の勉強を続けたこと。受けた恩を終生忘れなかったこと。明かり窓に並べられたデッサン用の胸像も、私たちと同じ思いで聴いているかのよう。

その間にも、リュックを背負ったご夫婦など、日野歩きの途中に立ち寄った様子の入館者がありましたが、ガイドボランティアが静かに寄り添って相手をしていました。

ガイドさんは、日野市の公募に応じた市民です。控えめな色彩の服装や態度に心をひかれて、質問を向けました。ガイドさん自身、絵のこと・周辺の史跡のこと・来館者から質問を受けて応じる心がまえ等々、勉強の機会を持てたことが楽しくて、と、明るい答えでした。

小島善太郎記念館「百草画荘」：百草 776。土・日・祝日の午前 10 時～午後 4 時（冬季は 3 時）開館。入館料大人 300 円、子ども 100 円。高幡不動駅～聖蹟桜ヶ丘駅間ミニバス「W」路線・南百草バス停下車。問合せ先：日野市まちづくり部文化スポーツ課

第 17 回 ひのアートフェスティバルを開催

夏恒例の「ひのアートフェスティバル」の季節がやってきました。ことしで 17 回めのこのイベント。市内で行われる唯一のサマーフェスティバルに、どうぞご参加ください。

夏のビッグイベント 8月24日(土)・25日(日) 仲田の森蚕糸公園へ集合！！

会場は、昨年までと同じですが、新たに「仲田の森蚕糸公園」と名付けられました。いろいろなジャンルの屋外ステージでの演奏や舞踊、各種模擬店やフリーマーケ

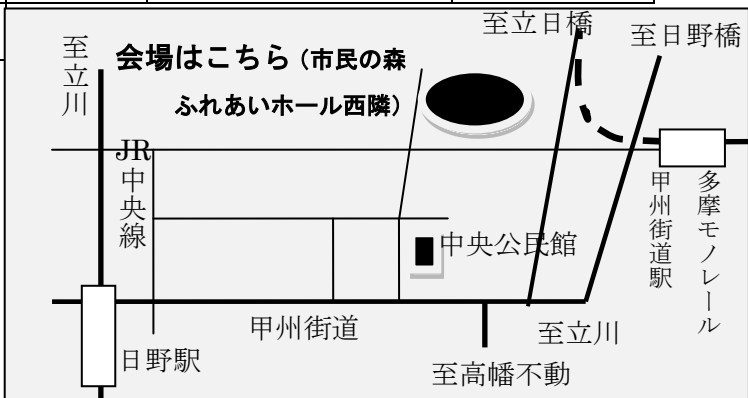
ット、手づくりワークショップなどなど、お楽しみがいっぱいです。また、公園内に残されている「産業遺構」である桑ハウスのフェンスには、子どもから大人まで

が描いた段ボールアートがぐるりと周りを囲みます。夏休み終盤の土日のひとときを、アートフェスティバルでお過ごしください。

屋外ステージでは、いろいろなパフォーマンスが楽しめます

24 日 (土)			25 日 (日)		
	団体名	ジャンル		団体名	ジャンル
10:00	開会式		10:00	REMI & ジェリーキッズ with ママゴス	ゴスペル&キッズ
10:15	パパっ子オーケストラ	オリジナル・ジャズ	10:45	沢登 秀信	弾き語り
11:00	Girl C サクセッション	RC サクセッションカバー	11:30	WINGEDGE	オリジナルロック
11:45	かわせみ	ロック	12:15	プレイズ・イン・ザ・サン・ゴスペル・クワイヤ	ゴスペル
12:30	アッコちゃんズ	アニメソング他	13:00	GOLDEN★BAT	キャロルカバー
13:15	土渡鷹小	ロック	13:45	lala with 新島豪	POPS
14:00	ウリープカ	マトリョミン演奏	14:30	Sena	YAZAWAカバー
14:45	ビートクラブ	70'sロック	15:15	アラ・アツソ・ココ	70年代ロック
15:30	パールオレンジ	オリジナルロック	16:00	MAAAAS	JAZZポップス
16:15	八王子アドベンチャーズ	ベンチャーズ	16:45	エ・スカレーターズ	スカ
17:00	村田村F	オリジナルロック	17:30	アンヌール	ベリーダンス
17:45	SO-MARS	オリジナルロック	18:15	タマ・ドリーム・ジャズ・オーケストラ	ビッグバンドジャズ
18:30	ビートルズ	ビートルズ	19:00	閉会式	
19:15	日野自動車ビッグバンド	ビッグバンドジャズ			

- ひのアートフェスティバルは、実行委員会による市民手づくりのまつりです。
- このイベントは、地球環境に配慮して「リユース食器」を使用しています。ご協力ください。もちろん、マイ食器のご持参も大歓迎です。
- 来場は、公共交通機関をご利用ください。



これからの公民館講座・事業を紹介します

ことし9月から来年3月にかけて公民館が開催する予定の講座や事業を紹介します。なお、タイトルは、すべて仮のものです。詳細は、決まり次第、広報ひのや公民館ホームページ、ポスター・チラシでお知らせします。また、日程は前後することがあります(回数表示がないものは1回)。

9月～10月にスタート

- 色鉛筆画を学ぼう (平日午後。4回)
- 体幹トレーニング (平日夜間。4回)
- 関東大震災と日野市域 (平日午後。2回)
- 楽しいコーヒー (平日午後。3回)
- 英語で遊ぼう (土曜日午後。4回)
- 大人の山歩き (土曜午後。5回)
- バッグづくり (土曜か日曜午後。3回)
- 憲法講座 (平日午後。3回)
- 豊田地域のまちあるき (土曜)
- 陶芸講座 (平日夜間。5回)
- 動物園ウオーク (土曜か日曜)
- 市内産業に関する講座 (平日午後。4回)
- ファシリテーター入門 (土曜か日曜午後。4回)
- 私はこのように生きた～自分史を書こう (平日午後。4回)
- ペットのいる生活 (土曜か日曜午後。3回)
- 旭が丘地域のまちあるき (土曜)
- グランドゴルフを楽しむ (平日午後。3回)

11月～12月にスタート

- ハンドベル講座 (土曜午後。5回)
- 人と人のつながりを考える～日野二中「五〇歳の同窓会」から学ぶ (日曜午後)
- 高幡台分室まつり (11月16日)
- 裁判員制度の啓発講座 (平日夜間。2回)
- 中国茶を楽しむ (平日午後。3回)
- 日野地域のまちあるき (土曜)
- よのなかと生き方を学ぶ課外授業 (平日夜間。3回)
- エコハウスを作ろう (土曜午後。4回)
- 野菜のための土づくり (土曜か日曜午後。2回)

1月以降にスタート

- 老人クラブで活躍しよう (平日午後。3回)
- 手打ちうどんをつくろう (平日午後)
- 高齢者のための防犯・安全講座 (平日午後。2回)
- パソコン使って楽々ライフ (平日午前。3回)
- カーデザイン教室 (祝日と春休み。2～3回)
- 防災に関する講演会・講座 (土曜か日曜午後。4回)
- 春休みわくわく学習術 (春休み。2日)
- 国際理解講座 (土曜午後。1回×2日)

すでに始まっている講座・事業

- ひの市民大学 バラエティサロン
- 公民館映画会 朗読サロン
- うたごえひろば 程久保うたごえパーク
- 田んぼの学校 親子で豆腐と味噌を作ろう
- 楽しいハワイアンキルト講座
- 外国人のための日本語教室
- 障害者成人・青年学級 障害児少年学級

時期未定

- ひのっこシェフコンテスト
- 三者懇談会

=====
	あとがき ◆小島善太郎さんのこぼれ話を紹介	
	しましょう。野球の巨人の大ファンだったとのこ	
	と。テレビを見ていて、ストライク・ボールの判	
	定が気に食わなくて、川上監督への手紙を次女の	
	敦子さんが代筆したとか(「投函したかどうかは	
	内緒」と言って笑顔の敦子さんです)。急な坂の	
	上ではありますが、ぜひ足を運んでみてくださ	
	い。◆「るーぷ」ってこのような団体なんですね。	
	◆暑い夏が続きます。健康にご留意を。 (E)	
 =====

中央公民館：電話042-581-7580 ファクス042-581-2110
 中央公民館高幡台分室：電話042-592-0864 ファクス042-594-1915
 メール(中央・分室共通)は、pubhall@city.hino.lg.jpへ。
 公民館のホームページは <http://www.kouminkan-city-hino-tokyo.jp/> です。